

特攻

第1号

東京都世田谷区下馬3-25
世田谷山観音寺内

特攻平和観音奉賛会

電話(421)8811

東京都千代田区五番町12
勸修社内

特攻隊慰霊顕彰会

電話(263)0851

編集人 最上 貞雄
発行人



第32回特攻平和観音年次法要(昭59.9.23)

特攻平和観音年次法要

去る9月23日秋分の日、第32回特攻平和観音年次法要が、世田谷山観音寺に於て、浅草寺式衆をお迎えして盛大に厳修されました。

前日迄の雨に天候が一番案じられましたが、当日は珍らしい初秋のすがすがしい晴天に恵まれ、三百五十名に及ぶ方々の参拝をいただきました。午後二時式衆入堂に始まり山主願文、読経が行われ、奉賛会会長、竹田恒徳元宮様より祭文が奉読され、参拝者一同は往時を偲び深い感銘に打たれました。

祭文

過ぐる大東亜戦争に於ては、一億一心、国民齊しく撃ちてしまふの気概の下、わが陸海軍の勇敢敢闘にも拘らず物量之に続かず、後半遂に祖国危急存亡の危機に立ち到りました。

この時に方あり、英霊の皆様には、正に九死に一生を期さず、父母の恩愛を断ち、大忠、大孝、大義、大勇に徹した崇高無比の特攻精神をもって体当たり攻撃を敢行し、よく敵艦敵機を屠り、敵陣営の心胆を奪い、全世界を驚倒せしめ、全国民敬仰の的となられたのであります。

然しながら残念無念にも戦は敗れました。諸霊の哀情を忖度すれば、一同今なお万斛の涙を禁じ得ません。戦雲収めて既に38年、わが日本は御霊の御加護により空前の復興発展を遂げました。また、わが国新秩序を目指した大東亜共栄圏内の各国は、西欧列強の植民の苦から脱し、栄光の独立国として、それぞれわが国と共に友好親善の道を進んでおります。そしてその及ぶ所、全世界の植民地は解放され、

為を行う日本人がいる。先人の築いた高邁な精神を冒瀆する者が調歩している。これが恐ろしいのだ。これら売国奴を駆逐して、この麗しい日本を守り、平和な道を求めなければならない。平和は座して来るものではない。戦い勝ちとらねばならない。これこそが特攻精神である。自分はこの為とえ命をとられても、絶対守り通してみせる信念をもっている。と言う主旨の挨拶をされ、一同強烈な感動に打たれました。

終りに丸田代表世話人より挨拶とお礼の言葉が述べられ、敵陣の中に盛大な法要を閉じ引続き、直会に移った。天候に恵まれ、青空の下、ご遺族を囲んでの懇談は果てるともなく続いたが、最後まで残られた竹田会長の乾杯で解散となった。

特攻平和観音奉賛会入会のおすすめ

会員 年会費 一口 一、〇〇〇円
終身会員 一口 一〇、〇〇〇円

送金方法 郵便振替

口座番号 東京一四一七六六
口座名義 特攻平和観音奉賛会

立派にお記りを続けてゆくため、是非皆様のご入会をお願い申し上げます。

特攻隊合同慰霊祭のご案内

今年も左記により、特攻隊合同慰霊祭が行われます。春秋に富む若き身を、九死に一生をも期さず、敢然として国に殉じた特攻烈士の偉績を偲び、追悼の誠を捧げ、一人でも多くの方のご参加をお願い申し上げます。

一、日時

3月25日(日)受付一三〇

二、場所 靖国神社 参集殿集合

三、直会、九段グラウンド・パレス

四、昇殿参拝

玉串料 二、〇〇〇円

直会(懇親会費)

一般 六、〇〇〇円

ご遺族 五、〇〇〇円

計 一般 八、〇〇〇円

ご遺族 七、〇〇〇円

特攻隊慰霊顕彰会

会長 竹田 恒徳

副会長 佐藤 毅

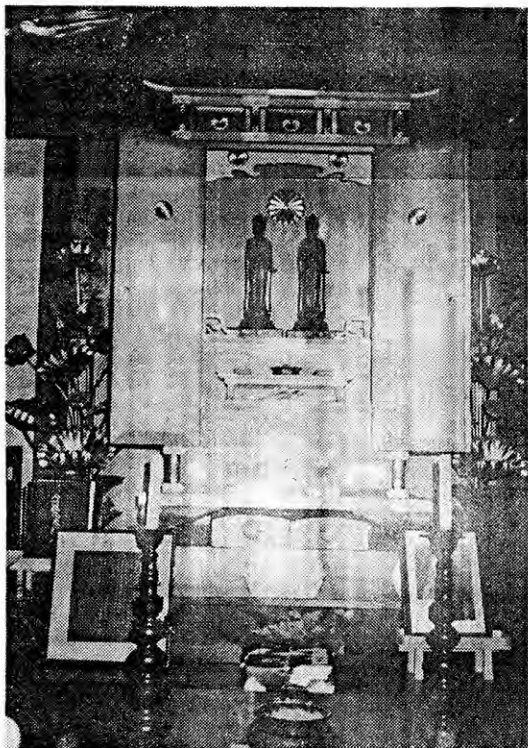
同 寺崎 隆治

同 秋山 紋次郎

同 高橋 正次

理事長 丸田 文雄

事務局 最上 貞雄



特攻平和観音由来

大東亜戦争の末期、戦局にわかに急迫しわが祖国は存亡の危機に立ち至りました。

この国難を打開し、戦勢を挽回するため、異常の決意をもって敢行されたのが航空機ならびに舟艇等による必死必殺の特別攻撃でありました。若冠二十代、中には二十歳にも満たない多くの若人が、春秋に富む清純無垢の身をひたすら祖国に捧げ、決然として体当たり攻撃を遂行し、散華されたのであります。

この陸海軍特別攻撃隊烈士の不滅の英霊を大慈大悲の平和観音像に顕現し、その忠烈な偉業を顕彰し、永遠のご冥福をお祈りし、又その慈光を拝するたため、元海軍大將及川古志郎、同高橋三吉、元陸軍大將河辺正三、元陸軍中將菅原道大、元海軍中將岡田平平等の諸氏が發起人となり有志の方々に喜捨を仰ぎ、昭和二十七年春、平和観音像は建立されました。同年五月五日音羽の護国寺に於て、東久邇宮様ご臨席のもとに開眼の供養が荘厳盛大に挙行せられ、特攻平和観音と敬称することとなりました。この観音像は大和法降参の夢殿に奉安してある秘仏「夢ちがい観音像」を特別のお許しを受けて謹拝されました一尺八寸の金銅像で、その胎内には特攻隊烈士の英名を書き入れた巻物が奉藏されております。

この開眼供養のお言葉に「恭しく惟るに國家興隆の義は山嶽よりも重く、平和礎石の死は鴻毛の軽きに比し、必死必中の壯志誠に帰するが如き純真無垢の慈顔は、これ特別攻撃隊員最後の英姿なり。ここに同志平和観像建立の意に賛し、相寄って尊形を大慈大悲の観世音菩薩と化し、英霊を安んぜんことを訓す。それ菩薩の真身は想い難し、故に形像を造刻し、これに托してもって真仏に通ぜしむることを致す。

特攻平和観音奉賛会は、昭和二十八年有志によって創設せられ、昭和三十一年拡大されて遺族・有志が一体とな

った組織となり、昭和五十七年九月再組織を完了、引続き竹田恒徳元宮様を会長として奉仕しております。事務所は世田谷山観音寺に置いております。毎月十八日午後二時より月例法要を行い遺族、有志が賢照師と共に経を唱和して供養をしております。又毎年秋分の日(多くの場合九月二十三日)午後二時より浅草寺一山式衆のもと多数の参拝者をいただき、年次法要が厳修されております。年次法要には、毎

世田谷山観音寺に

世界平和の鐘なりひびく

二瓶 英 二 郎

夜来の雨もあがり、世田谷山観音寺の空はさわやかに晴れた。昭和五十八年九月二十三日秋分の日、第32回特攻平和観音年次法要が、金竜山浅草寺一山の式衆、大導師守山良順大僧正のもと世田谷山観音寺に於て取行われた。山主太田賢照大僧正の願文が境内にひびきわたる。泣くが如く、ほえるが如く、切々と会衆一同の胆をえぐ

いに対して、静かにひとときを、祖国のために命をささげた英霊の生きざま、死にざまを通してその答を得ようとしたのではあるまいか。我等、いま何をなすべきかを。

「この身、今生に度せずんば、いざくんぞ来世に於て、その安心立命の境地を得ん」とする人々の集まりではないか。

明治四十年の御製「往事」こよひまたむかしがたりは国のためたふれし人のうへにおよべりなにも明治天皇の御製だから、それを笠に着てなどという意味ではない。特攻隊の方々の霊をおなぐさめすることこそ、正に国民教育、歴史教育のなかめであり、日本の平和の礎をなすものではあるまいか。

特攻平和観音奉賛会と

特攻隊慰霊顕彰会について

丸 田 文 雄

(顕彰会理事長・奉賛会代表世話人)

陸海軍特別攻撃隊烈士の不滅の英霊を顕彰し、永遠のご冥福をお祈りするたため、戦後まもなく元海軍大將及川古志郎、同高橋三吉、元陸軍大將河辺正三、元陸軍中將菅原道大、元海軍中將

て特攻平和観音奉賛会が創立され、逐次拡大強化されつつ、ご住職と共に供養申し上げてまいりました。

しかし、歳月と共に、奉賛会の中核であられた元陸海軍将官の方々も多くは他界され、あるいは老境に入られま

本年の特攻平和観音年次法要が従来になくもありあつたのは種々原因があるであらうが、国際環境の異状なまでの緊張が一因があるのではなからうか。人類が核軍拡競争の中の生と死のはざまにあつて、如何にして生き続け

ろいろな経緯がありました。世田谷山観音寺の大義に徹するご厚志によって今日まで三十年の長きに亘り英霊のご法要が行われたまいりました。

このご法要は、同寺御住職によって末永く続けられますが、昭和二十八年、前記、元陸海軍将官はじめ有志によつ

特攻隊慰霊顕彰会を設立した次第であります。従つて奉賛会と顕彰会とは二位一体とし、会長は双方とも竹田恒徳元宮様であり、副会長は双方とも元海軍側から寺崎、佐藤の両氏、元陸軍側から秋山、高橋の両氏、また奉賛会代表世話人と顕彰会理事長は丸、田が兼ねて奉仕させて頂いております。奉賛会世話人、顕彰会理事などもすべて二位一体とし、毎年秋分の日には奉賛会として世田谷山観音で、また、毎年三月最後の日曜日は慰霊顕彰会として、靖国神社で、それぞれ慰霊の誠を捧げている次第であります。慰霊顕彰会の事業等につきましても既に御届けいたしました趣意書その他でご高承のことと存じます。

私どもは、特攻の烈士に對しましては、いかに慰霊顕彰の誠を捧げても捧げ過ぎることはなく、この世界に比類ない崇高な精神を世に広め、かつ子々孫々に伝えることこそ、わが国永遠の平和と民族発展の礎石となるものと確信いたしております。どうか皆様様の格別のご支援ご協力をお願い申し上げます。

なお、事務局は次の通りでございますので、ご連絡ご質問等あれば御申出下さい。

特攻隊慰霊顕彰会 東京都千代田区五番町十二

財団法人 偕行社 内 電話03-263-0851(代)

事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄

特攻平和観音奉賛会 事務局 最上貞雄